

# 火災を未然に防ぎましょう

～ 火災による被害を軽減するためのポイント ～

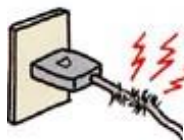


広島市消防局マスコットキャラクター  
「もみみん」

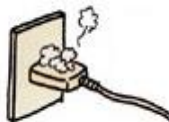
昨年（令和4年中）、佐伯区では**31件**の火災が発生し、その主な原因は1位「**電気機器（配線器具も含む）**」、2位「**こんろ**」、3位「**放火（疑いを含む）**」、4位「**たばこ**」、5位「**たき火**」でした。誰もが「自分は大丈夫！」と思いがちですが、慣れや少しの油断で火災は起こります。今一度、皆さんの火災予防対策は万全か、確認（チェック）してみましょう。

## ● 「電気配線・機器」～定期的な清掃や整理をしましょう～

いたんだまま使用しない。



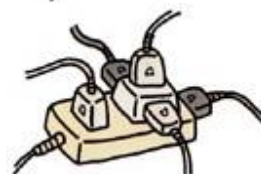
プラグにほこりをためない。



重いものをのせない。



たこ足配線をしない。



コードをたばねない。



長期間、コンセントにプラグを差し込んだままにしていると、湿気やホコリによりスパークが発生することがあります。また、コード内の断線や容量以上の電流が流れることで、火災が発生する危険性があります。

## ● 「こんろ」～火から目を離さないようにしましょう～

そばを離れるときは必ず火を消す。



適切な使用方法を確認する。



燃えやすいものを近くに置かない。



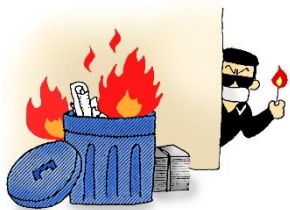
衣服は燃えにくい防災品を使用する。



広島市佐伯消防署  
予防課

住所：広島市佐伯区五日市中央七丁目 25 番 18 号  
電話：082-921-2236 FAX：082-921-5336  
E-mail：fs-sa-yobo@city.hiroshima.lg.jp

● 「放火（疑いを含む）」～放火されない環境づくりが大切です～



- ごみは収集日の朝出す。
- 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
- 物置や車庫には鍵をかける。

● 「たばこ」～こまめに吸い殻を捨てるなど整理整頓を心掛けましょう～

- 水に浸してから捨てる。



- 吸い殻をためない。



- 寝たばこをしない。



- 投げ捨てをしない。



万一の火災に備えて

- 早期発見のために…住宅用火災警報器を設置する。
- 小さいうちに消すために…消火器を設置し、使用方法を確認しておく。
- 拡大を防ぐために…部屋を整理整頓し、寝具等は防災品を使用する。

住宅用火災警報器の点検を

住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで火災を感知しなくなることがあります。

そうだ！

おばあちゃんの家  
の警報器も点検してあげよう。



「もみみん」

定期的に点検し、**10年**を目安に交換しましょう！